



保育園だより



日暮れが早くなり朝夕の肌寒さが増してきました。山の木々が赤や黄色に色づき、日ごとに秋の深まりを感じます。子どもたちは大好きな散歩に出かけて様々な色や形の木の実や落ち葉を見つけ「先生！見て！」と大満足の笑顔で帰ってきます。身近な自然に触れて遊ぶ楽しい経験を通して、子どもたちは自然の美しさや面白さ、心地よさや不思議さなどを五感で感じているようです。そのひとつひとつに保育士も一緒に感動しながら、季節感を味わえるようにしていきたいと思っています。

今月は、自然物や身近な素材を使った制作を楽しみ、異年齢児との関わりも増やしながらお店屋さんごっこへと発展させていきます。ごっこ遊びは友だちとの関わりなくしては進みません。遊びへの興味は一人ひとり違いますが、友だちや保育士とアイデアを出し合って工夫することが面白いと感じられるようにしていきます。

各年齢に応じた課題のもとでの制作や、お店屋さんごっこでの役割分担や言葉のやり取りなどを繰り返し遊びこむことで、子どもの創造性・想像力を育てていきたいと思ひます。



- 1日(月) いわっこ・薄着の習慣、うがい手洗いの大切さ
- 2日(火) 発育測定
- 4日(木) 発育測定 }・・・身長と体重を測定して記録
- 4日(木) 歯科健診・・・・・・三島歯科による健診 9:30～
- 8日(月) ぞう組個別懇談・・・・みんなの部屋にて(～12日)
- 9日(火) お店屋さんごっこ①
- 10日(水) お店屋さんごっこ② }・・・買い物や体験型の
- 11日(木) お店屋さんごっこ③ } コーナーを設置
- 16日(火) 不審者訓練・・・・・・県警たんぽぽ班による指導
- 17日(水) 避難訓練・・・・・・近隣の火災発生想定で訓練
- 25日(木) 内科健診・・・・矢嶋小児科による健診 13:15～

☆英語教室☆

1日(月)きりん. ぞう組 15日(月)うさぎ. きりん. ぞう組

☆体操教室☆

5日. 12日. 19日. 26日(金) りす. うさぎ. きりん. ぞう組



- 1日(水) いわっこ
- 1日(水) 発育測定
- 2日(木) 発育測定
- 3日(金) 体操教室
- 6日(月) 英語教室
- 8日(水) 通報避難訓練
- 9日(木) 不審者訓練
- 10日(金) 生活発表会
- 17日(金) 体操教室
- 20日(月) 英語教室
- 24日(木) クリスマス会
- 28日(月) 年末の会



今月のいわっこ

- * うがい手洗いの大切さ、正しいやり方
- * 鼻水の始末の仕方
- * 薄着の習慣づけ
(衣服の調節)

☆各クラスで、年齢に応じた言葉や事例を使い、健康について関心が持てるように説明します。

薄着の習慣をつけましょう！

肌寒くなってくると、つい子どもに厚着をさせたくなりますが、子どもは意外と寒さに強いもの。冬に向けて抵抗力をつけ、丈夫な皮膚を作っていくためにも、今から薄着を心がけていきましょう。薄着で過ごすコツは…

- * 寒いときは薄手の上着で調節する
- * 肌着を着て保温する
- * おなかと背中が出ないようにする



薄着でいると冷たい外気が刺激となって、自律神経などが活発に働き体温調節機能も高まるので、風邪をひきにくくなるそうですよ。

「お芋がいっぱい掘れたよ〜！」

今年も近くの畑を所有の田口さんからお声掛けいただき、きりん組ぞう組の子どもたちが交代で出かけて芋ほりを体験してきました。

さつま芋の葉や蔓の形状を観察して、どこを引っ張ると良いかを教えていただきながら、せっせと力を振り絞る子どもたち。「でっかくて取れんなあ」「周りの土をもっといっぱい掘ろう！」「お芋が割れないようにそ〜っとね」と掘り方の工夫を話したり、「お芋から白い汁が出てきたよ」「見て！お芋がたくさんつながってる！」と発見の驚きを伝えたりと、畑には子どもたちの賑やかな声が響きました。また、ミミズやハサミムシなどの虫探しに精を出す子もいて、明るい太陽のもとで開放的な遊びを楽しむ姿が見られました。

園に戻ってからは、楽しかった様子を絵で表現したり、お礼の気持ちを寄せ書きにしたりと、制作にも意欲的に取り組みました。生き生きと喜んで遊ぶ姿の中に、子どもなりの様々な学びがあることを実感しています。



「遠足！たのしかったね♡」

《秋を見つけよう》をテーマに、各クラスが春の遠足よりも少し遠くを目的地として出かけました。歩きながら見える周りの田畑や山の様子、日陰のひんやりした空気、落ち葉や木の実など、身近な自然に触れて季節の変化を感じられたのではないかと思います。また、行先の公園や農道では、広い場所で体を動かして伸び伸びと遊ぶこともできました。

当日は朝早くから持ち物の準備をしていただき本当にありがとうございました。今回は保育園に帰ってからのお弁当タイムでしたが、子どもたちは疲れも吹っ飛びテンションマックス！「うわあ〜♡」「やった〜♡」と大喜び。子どもの好きな物を食べやすいように工夫して作られた“愛情弁当”には、どの子もみんな大満足の笑顔でしたよ。